

令和7年4月18日
国土交通省関東地方整備局
富士川砂防事務所

令和7年度 富士川砂防事務所の事業概要

～安全なくらしを創造し、人と自然が共生する未来を拓く～

令和7年度 富士川砂防事務所の事業概要を紹介します。

富士川砂防事務所では、近年の頻発化・甚大化する土砂災害に対応するため、早川流域・釜無川流域における土砂・洪水氾濫対策と土石流対策を、防災・減災、国土強靱化の推進対策も活用しながら実施します。

令和7年度は、2,704百万円の事業費で砂防施設等の整備を実施します。

事業の実施にあたっては、以下の3つを基本方針として進めていきます。

1. 根幹的な土砂災害対策施設の整備
2. 要配慮者利用施設を保全するための施設整備
3. 総合的な土砂災害対策を推進

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 山梨県政記者クラブ 長野県庁会見場
長野市政記者クラブ 長野市政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 富士川砂防事務所

電話：055-252-7108（代表） FAX：055-252-1956

副所長（技） 大浦（おおうら） （内線：204）

工務課長 清水（しみず） （内線：311）

令和7年度 富士川砂防事務所 事業内容

1. 令和7年度砂防事業予算

○事業費(総合流域防災対策事業、営繕宿舍費、業務勘定を除く。)

(単位:百万円)

事業区分	令和6年度		令和7年度	当初予算 対前年度比 ②/①
	当初 ①	補正 ^{※1}	当初 ②	
直轄砂防事業	2,577	532	2,415	93.7%
直轄火山砂防事業	267	0	289	108.2%
合計	2,844	532	2,704	95.1%

※1: 防災・減災、国土強靱化の推進

2. 基本方針

富士川砂防事務所は、富士川水系のうち、南アルプスを水源とする釜無川流域及び早川流域の砂防事業を担当しています。管内各市町における土石流等による災害防止のほか、富士川本川への流入土砂を調節し川底の上昇を抑え土砂や洪水のはん濫を防ぐことで下流域の甲府盆地や流域市町を守り、安全・安心の確保に努めています。

① 根幹的な土砂災害対策施設の整備

1) 武智川下流床固群

2) 黒川第五砂防堰堤

3) 池の沢砂防堰堤群

4) 内河内第五砂防堰堤 ほか

② 要配慮者利用施設を保全するための施設整備

1) 塩島沢砂防堰堤 ほか

③ 総合的な土砂災害対策の推進

1) 監視カメラの設置 ほか

・令和7年度当初予算 事業箇所： 23箇所

番号	事業箇所	所在地	工種
①	たけち がわかりゅうとこがためぐん 武智川下流床固群	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	床固工
②	たけち がわかりゅう さぼう えんてい 武智川下流砂防堰堤	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	砂防堰堤工
③	かまなしがわりゅういざん さぼう しせつ かいちく 釜無川流域火山砂防施設改築	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	砂防堰堤工
④	かまなしがわじょうりゅうさがんさんぶくこう 釜無川上流左岸山腹工	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	山腹工
⑤	かまなしがわりゅういさうがん さぼう しせつ かいちく 釜無川流域右岸砂防施設改築	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	砂防堰堤工
		やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	砂防堰堤工
⑥	くろかわだい ご さぼう えんてい 黒川第五砂防堰堤	やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	砂防堰堤工
⑦	おじら がわかりゅうとこがためぐん 尾白川下流床固群	やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	床固工
⑧	おおむかわ だいろく さぼう えんてい 大武川第六砂防堰堤	やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	砂防堰堤工
⑨	こむかわ かりゅうとこがためぐん 小武川下流床固群	やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	床固工
		やまなしけんいらさきし 山梨県韮崎市	
⑩	こむかわ だいほち さぼう えんてい 小武川第八砂防堰堤	やまなしけんいらさきし 山梨県韮崎市	砂防堰堤工
⑪	のろがわ じょうりゅうさぼうえんていぐん 野呂川上流砂防堰堤群	やまなしけんみなみし 山梨県南アルプス市	砂防堰堤工
⑫	あらかわじょうりゅうさぼうえんていぐん 荒川上流砂防堰堤群	やまなしけんみなみし 山梨県南アルプス市	砂防堰堤工
		やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	
⑬	ひろこうち だいご さぼう えんてい 広河内第五砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑭	しろこうち だいさん さぼう えんてい 白河内第三砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑮	からさわ さぼう えんてい 涸沢砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑯	うち こうち だいご さぼう えんてい 内河内第五砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑰	つづら こうち さぼう えんていぐん 黒桂河内砂防堰堤群	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑱	しおじまさわ さぼう えんていぐん 塩島沢砂防堰堤群	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑲	つづら さわ さぼう えんてい 黒桂沢砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑳	ほかわだい ご さぼう えんてい 保川第五砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
㉑	いけ さわ さぼう えんていぐん 池の沢砂防堰堤群	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
㉒	はるきがわ さんぶくこう 春木川山腹工	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	山腹工
㉓	はやかわりゅういさぼう しせつ かいちく 早川流域砂防施設改築	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工

・ 令和6年度補正予算 事業箇所： 4箇所

番号	事業箇所	所在地	工種
⑤	かまなしがわりゅういまいがん さぼう しせつ かいちく 釜無川流域右岸砂防施設改築	やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	砂防堰堤工
⑩	こむかわ だいほち さぼう えんてい 小武川第八砂防堰堤	やまなしけん にらさきし 山梨県韮崎市	砂防堰堤工
⑬	ひろこうち だいご さぼう えんてい 広河内第五砂防堰堤	やまなしけん みなみこま ぐん はやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑳	はやかわりゅういまいがん さぼう しせつ かいちく 早川流域砂防施設改築	やまなしけん みなみこま ぐん はやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工

主な事業の紹介

釜無川出張所管内

たけちがわりゅうとこがためぐん 武智川下流床固群

(長野県諏訪郡富士見町)

床固群の整備により、川底や川岸を安定させることで、沿川集落の安全性を向上させます。



S57年災害による被災状況
(武智釜無川合流部)



武智川下流床固群 施工状況

早川出張所管内

うちこうちだいごさぼうえんてい 内河内第五砂防堰堤

(山梨県南巨摩郡早川町)

砂防堰堤を整備し、土砂流出を抑制し、地域の生活・観光に密着した県道や発電所を保全します。



保全対象(発電所)



内河内第五砂防堰堤 施工状況

白州出張所管内

こむかわかりゅうとこがためぐん 小武川下流床固群

(山梨県北杜市・韮崎市)

床固群の整備により、川底や川岸を安定させることで、沿川集落の安全性を向上させます。



上流より流されてきた巨石
(S57年災害ドンドコ沢)



小武川下流床固群 施工完了箇所

おじらがわだいさんさぼうえんてい 尾白川第三砂防堰堤

(山梨県北杜市)

令和元年10月の台風19号では、白州出張所管内の大坊雨量観測所において、連続降水量389mm(歴代第1位)を記録。管内に設置された砂防堰堤にて大量の土砂や流木を捕捉し、下流地域を土砂洪水氾濫や流木災害から保全した。

令和元年台風19号時の砂防施設の効果



土砂捕捉前(10/10)

土砂捕捉後(10/13)

～安全な暮らしを創造し、人と自然が共生する未来を拓く～

令和7年度 事業概要



あめはたがわじょうりゅう
雨畑川上流

やしおくす
八瀬崩れ



けいりゅうせんこう おおむかわとこがためぐん
溪流保全工：大武川床固群



甲斐駒ヶ岳

ハッ岳

釜無川

笛吹川

甲府市街地

甲府盆地(南側から釜無川上流を望む)



たけちがわりゅうとこがためぐん
武智川下流床固群：第10床固、第11床固



おほらわんてい(とうかがた) のらわだいなさんさぼうえんてい
砂防堰堤(透過型)：野白川第三砂防堰堤



国土交通省 関東地方整備局
富士川砂防事務所

〒400-0027 山梨県甲府市富士見2-12-16

電話：055(252)7108 FAX：055(252)1956

E-mail:fujikawa@ktr.mlit.go.jp

早川出張所

〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保1227 TEL：0556(45)2319

釜無川出張所

〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合9879の3 TEL：0266(62)2116

白州出張所

〒408-0312 山梨県北杜市白州町ヶヶ原2310の13 TEL：0551(35)2059



国土交通省 関東地方整備局
富士川砂防事務所

富士川砂防事務所は、富士川水系のうち、南アルプスを水源とする釜無川流域及び早川流域の砂防事業を担当しています。管内各市町における土石流等による災害防止のほか、富士川本川への流入土砂を調節し川底の上昇を抑え土砂や洪水のはん濫を防ぐことで下流域の甲府盆地や流域市町を守り、安全・安心の確保に努めています。

土砂災害の起こりやすい自然

脆弱な地質の分布

～糸魚川－静岡構造線が縦断～

富士川水系は、糸魚川－静岡構造線と新発田小出構造線及び柏崎千葉構造線とに囲まれたフォッサマグナ地帯の中にあります。糸魚川－静岡構造線は我が国でもっとも大きな活断層であり、富士川に沿って走っています。周辺の地質は、活断層の影響を受け、非常にもろく崩れやすくなっています。南アルプスを水源に持つ釜無川・早川流域では、粘板岩、砂岩、チャート等の堆積岩が分布し、構造線の影響を受けて脆くなった地質(千枚岩化)を確認することができます。

管内に分布する大規模な崩壊

糸魚川－静岡構造線が縦断する早川では、「七面山の大崩れ」のほか、「八潮崩れ」、「アレ沢の大崩壊地」等の大規模崩壊地が多数存在しています。これらの大崩壊地は富士川の土砂生産源となっており、大量の土砂が下流域に流出しています。

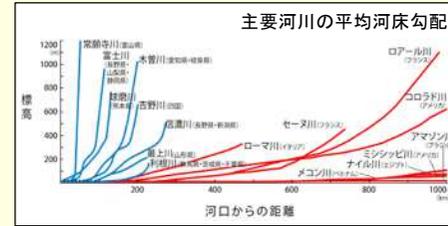
急峻な地形と急流河川

～南アルプスの最高峰北岳と三大急流富士川～

管内には南アルプスの最高峰北岳(富士山に次ぐ全国2位の高峰、3,193m)や間ノ岳(全国3位、3,190m)など急峻な山々が連なっています。また、富士川の平均河床勾配は1/250であり、最上川、球磨川と並んで「日本三大急流河川」の一つに挙げられています。富士川流域の中で、南アルプスを水源にもつ釜無川及び早川の平均河床勾配は1/21及び1/25であり、本川の河床勾配をはるかに上回る急流河川です。そのため、南アルプ스에서生産された膨大な土砂は、釜無川や早川を通じて富士川本川へ大量に流れ込んでいます。



七面山の大崩れ



直轄砂防事業の役割

富士川砂防事務所では、地域の安全・安心を確保するために、土砂・洪水はん濫と土石流を防ぐ砂防事業を実施しています。

土砂・洪水はん濫防止対策

大雨の時には山から一度に大量の土砂が流れ出し、下流本川の川底を上げ、甲府盆地などの地域に土砂や洪水がはん濫する危険性が高まります。そこで、大雨の時に下流本川へ一度に大量の土砂が流れ出すのを防ぐために、砂防堰堤などの砂防設備の整備を行っています。

土石流対策

下流の人家や重要交通網に大きな被害を与える土石流をくい止めるため、砂防設備等を整備しています。



富士川直轄砂防事業の基本方針

①根幹的な土砂災害対策施設の整備

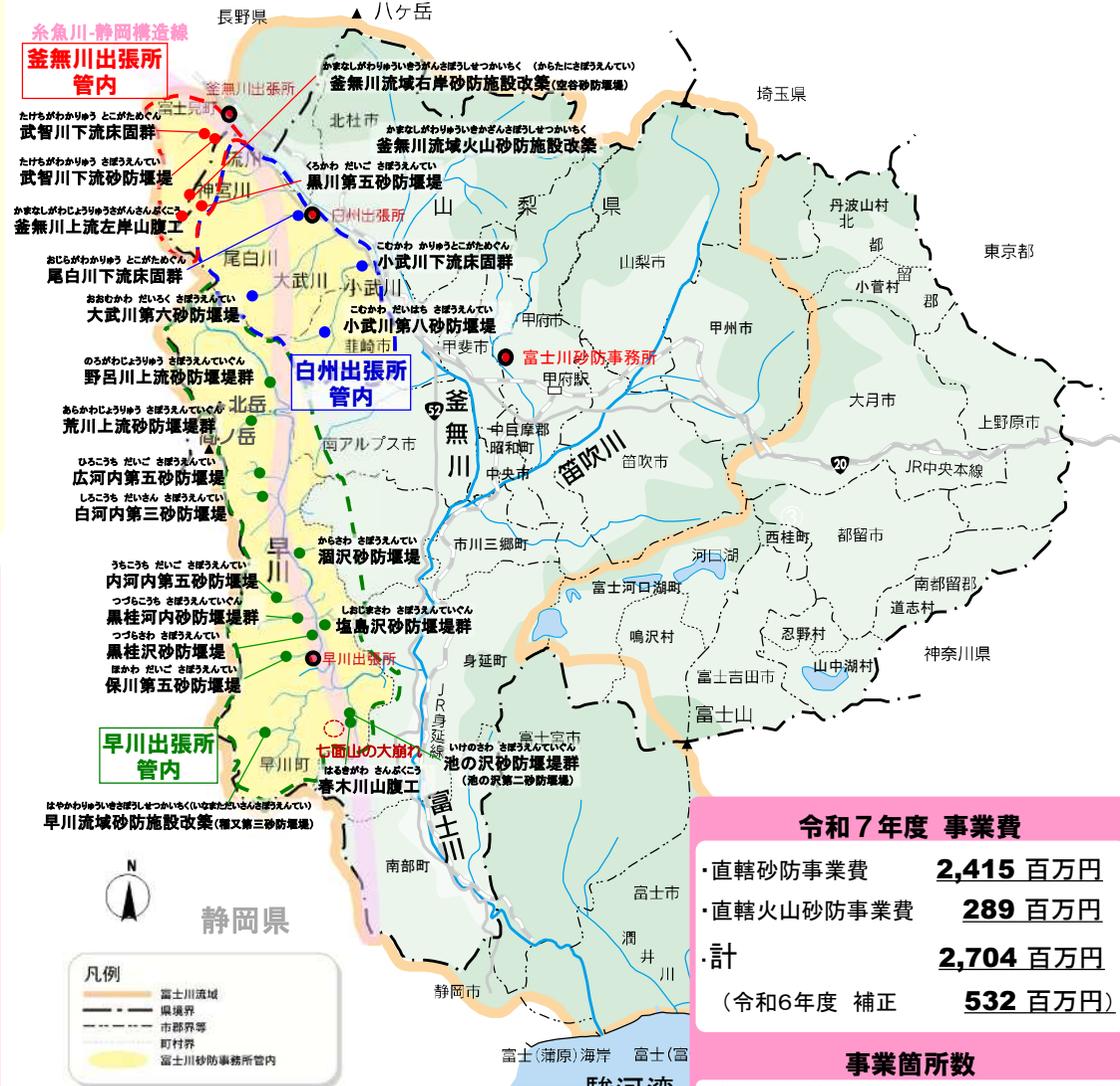
大規模な崩壊地を含む荒廃地からの土砂の流出を抑制して安全を確保するために、根幹的な砂防施設を整備します。

②要配慮者利用施設を保全するための施設整備

土砂災害時に犠牲となり易い方々が暮らす福祉施設や小学校・保育所などを守るため、砂防施設を整備します。

③総合的な土砂災害対策を推進

地震や豪雨・台風による深層崩壊や天然ダムの形成といった大規模土砂災害などから尊い人命を保全するために土砂災害発生時における県及び市町と連携した危機管理体制の強化や情報提供のためのシステム整備等のソフト対策を推進します。



令和7年度 事業費	
・直轄砂防事業費	2,415 百万円
・直轄火山砂防事業費	289 百万円
・計	2,704 百万円
(令和6年度 補正)	532 百万円)

事業箇所数	
・釜無川流域(釜無川、白州出張所)	10箇所
・早川流域(早川出張所)	13箇所